



東豊カンフルチンキ

Camphor Tincture

開封日 年 月 日

500mL

製造販売元
東豊薬品株式会社
東京都葛飾区西新小岩4-15-3

2008年9月改訂(第3版)

日本標準商品分類番号 872645

(GSIコード追加)

承認番号 13700AZZ02311

2005年7月改訂(第2版)

薬価収載 1962年12月

(薬事法改正による表示変更)

販売開始 1962年12月

再評価結果 1982年1月

【貯 法】気密容器、室温保存

【使用期限】製造の翌月から3年

【注 意】取扱い上の注意の項参照

鎮痛・鎮痒・収斂・消炎剤

【組成・性状】

組成：1 mL中 dl-カンフル 100mg

メタノール変性アルコール 690mg

性状：本剤は澄明の液でカンフルの香気がある。

【効能又は効果】

下記疾患における局所の刺激、血行の改善、消炎、鎮痛、鎮痒：

筋肉痛、挫傷、打撲、捻挫、凍傷(第1度)、凍瘡、皮膚
搔痒症

【用法及び用量】

通常、本品を患部に適量を塗布あるいは塗擦する。

【使用上の注意】

1. 相互作用：併用禁忌(併用しないこと)

薬 剤 名	機序・危険因子
フェノール	潰瘍形成
液状フェノール	

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

その他の副作用

薬物アレルギーに対する注意及び試験法
注意

観察を十分に行い、過敏症状があら
われた場合には使用を中止すること。

試験法

確立した試験方法はない。十分に問
診を行ってから使用する。

	頻 度 不 明
過敏症 ^(注)	発赤、発疹等

注) このような症状があらわれた場合
には使用を中止すること。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下して
いるので注意して投与すること。

4. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立し
ていないので妊婦又は妊娠している可
能性のある婦人には、治療上の有益性
が危険性を上回ると判断される場合の
み投与すること。

[使用経験が少ない]

5. 小児等への投与

未熟児、新生児、乳児又は小児
に対する安全性は確立してい
ない。

[使用経験が少ない]

6. 適用上の注意

(1) 湿潤面への使用は避けること。
[水泡性タイプの症状には有
害である。]

(2) 眼又は眼の周囲には使用しな
いこと。

【取扱い上の注意】

〈注 意〉

火気厳禁	アルコール類
水溶性	危険等級 II

キャップ：PP
パッキン：PE
キャップシール：PS
ガラス：瓶

製造番号

使用期限

調剤



(01)04987429901261

販売



(01)14987429001265